

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	食道癌・咽頭癌治療後狭窄に対する内視鏡的癒痕切開併用バルーン拡張術の有効性と安全性の検討		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、食道狭窄に対して内視鏡的癒痕切開併用バルーン拡張術を実施した症例の治療成績や偶発症などを後向き評価し、その有効性と安全性を明らかにすることです。内視鏡的バルーン拡張術を施行した患者様のうち、癒痕切開術を併用した症例を診療記録より抽出します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2019年1月1日から2023年11月30日の間に当院本院で内視鏡的バルーン拡張術を行った患者様のうち、癒痕切開術を併用した方です。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、血液検査結果、内視鏡所見、治療結果関連情報、病理検査結果などです。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座
		氏名	多田 尚矢
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 小林 雅邦	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。  試料・情報の利用開始予定日：2025年3月頃		

<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 研究責任者・窓口担当者：助教 多田 尚矢（タダ ナオヤ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3181） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。